

# 令和2年度運営方針 中間振り返り (概要版抜粋)



旭区マスコットキャラクター  
「しょうぶちゃん」

「旭区運営方針」の全体については、旭区役所ホームページをご覧ください。  
(<https://www.city.osaka.lg.jp/asahi/category/3385-2-0-0-0-0-0-0-0-0.html>)

1

## 経営課題1 子育て・教育環境の一層の充実

### ○ 子育て支援の充実

具体的取組1-1-1

#### 乳幼児とその保護者の健康を保つ支援【予算額5,224千円】

- ▶ 大阪市版ネウボラを展開し妊婦健診、新生児訪問、乳幼児健診等を通じ、乳幼児とその保護者の心身の健康の保持を支援する。
- ▶ 発達障がい等の早期発見及び早期支援にかかる事業の強化乳幼児健診、赤ちゃん広場、発達相談等の他、乳幼児が集まる場での出前相談、電話や来所での常設健康相談等、あらゆる機会に臨床心理士等・家庭児童相談員が保健師等と連携し、発達障がい関係の相談支援を行う。
- ▶ あさひプレパママサロン(妊婦の交流会)を休日に開催する。

#### 取組によりめざす指標

▶「常設健康相談」、「乳幼児健診」に来所する保護者に10月にアンケートを実施し、担当保健師及び地区担当制を知っているという割合が50%以上

指標の変更

#### 課題と改善策

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止により赤ちゃん広場は実施できていなかったが、10月から形式を変更して再開する。
- ・7月及び8月に新型コロナウイルス感染症への対策・対応に追われたことにより、プロセス指標にかかるアンケートの実施について、10月から11月に変更する。

▶「常設健康相談」、「乳幼児健診」に来所する保護者に11月にアンケートを実施し、担当保健師及び地区担当制を知っているという割合が50%以上

2

## 経営課題1 子育て・教育環境の一層の充実

### ○ 子育て支援の充実

#### 「重大虐待ゼロ」をめざす取組【予算額9,477千円】

具体的取組  
1-1-2

- ▶ こどもの虐待リスクの解消及び個別案件に対応するために要保護児童対策地域協議会実務者会議を月例開催する。
- ▶ 重大な児童虐待ゼロに向け、アウトリーチを基本としたあさひ子育て見守り事業を実施する。
- ▶ 区内子育て支援機関による「あさひ子育て安心ネットワーク(あさひキッズネット)会議」を開催する。
- ▶ 地区ネットワークの仕組みを構築する。
- ▶ 子育て中のお母さんの負担軽減やストレス解消などの講座(ノーバディーズ・パーフェクト・プログラム等)を開催する。
- ▶ 子育て相談メールでいつでも保護者の悩みを受けける。「あさひ子育て安心ネットワーク(あさひキッズネット)会議」の開催。

#### 取組によりめざす指標

- ▶ 乳幼児健診時におけるキッズカードの所持率50%以上

#### 課題と改善策

新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、ノーバディーズ・パーフェクト・プログラムは実施しない。

3

## 経営課題1 子育て・教育環境の一層の充実

### ○ 子育て支援の充実

#### 制度の周知・相談機能の充実【予算額964千円】

具体的取組  
1-1-3

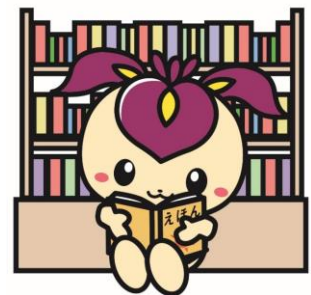
- ▶ 3ヶ月児健診時に子育て支援室により子育て支援事業の説明等を実施するとともに、子育て情報誌を定期的に発行する。
- ▶ 子育て支援ホームページを体系的に整備する。
- ▶ 子育て中のお母さんの負担軽減やストレス解消などの講座やイベントを開催する。
- ▶ 発達障がいまたはその疑いのある児童を持つ保護者に対してペアレントトレーニングを開催し支援する。

#### 取組によりめざす指標

- ▶ 講座やイベントでのアンケートにおける満足度70%以上

#### 課題と改善策

- ・ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、子育てわいわい広場を中止とした。
- ・ 親子の絆プログラムは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止によりファンリテーター養成講座が延期となり、年度末に開催時期を変更する。



4

## 経営課題1 子育て・教育環境の一層の充実

### ○ 子ども自身の生きる力の育成支援

#### 小学生の学力向上支援【予算額6,657千円】

具体的取組1-2-2

- ▶ 小学校児童の学力向上のため、放課後の空き教室を活用して、指導員（地域ボランティアや退職教員等の指導経験者など）を区内全10小学校に配置し、单元ごとに作成した補習プリント学習を中心に繰り返し実施し、児童の学習習慣の定着、つまづきの解消および学力向上を目指す「学力アップアシスト事業」を実施する（区担当次長予算）。
- ▶ 区内小学校の授業中に、各单元が終了するごとに理解度を確認するための基本問題で構成したテスト（学力分析機能付き单元テスト）を対象とする学年の児童に実施し、教員が、児童個々人の理解度を速やかに把握し、家庭と連携した対策を図ることで、基礎学力の定着と学力の底上げを図る「児童の学力向上サポート事業」を実施する。

#### 取組によりめざす指標

- ▶ 参加児童の学習意欲の向上や学習習慣の定着、つまづきの解消および基礎学力向上について、いずれも成果があったと感じる学校 10校



#### 課題と改善策

新型コロナウイルス感染症の拡大防止により、2月末から5月末まで学校園が臨時休業となったが、当該事業について準備を進め、6月の学校の再開とともに感染防止対策を講じながら各学校で順次取組を進めており、引き続き学習習慣の定着や学力向上をめざして取り組んでいく。

5

## 経営課題1 子育て・教育環境の一層の充実

### ○ 子ども自身の生きる力の育成支援

#### こども食堂における学習等支援【予算額895千円】

具体的  
取組  
1-2-6

- ▶ 子どもの居場所を提供している区内の「こども食堂」に対し、次の支援を行い、子どもの自己肯定感としっかりと生き抜く力を育む手助けをする。なお、こども食堂ネットワーク会議を開催し、運営者との対話により各運営主体と子どものニーズを踏まえて内容を決定する。
  - ・ 学習・生活習慣を指導する支援員の派遣
  - ・ こども食堂が企画する子どもの自己肯定感としっかりと生き抜く力を育むための食育等の体験学習への講師派遣
  - ・ 運営事業者（新規立ち上げ含む）に対して運営に関するアドバイス・講習会等コーディネーターの派遣
  - ・ 学習支援に必要な教材等の配備

#### 取組によりめざす指標

- ▶ 事業参加者の満足度が80%以上



#### 課題と改善策

新型コロナウイルス感染症の拡大防止を受けて、すべてのこども食堂（8か所）が6月まで開催されていなかった。この間家庭へのお弁当配布や食材の提供等の活動に限定して行っていたが、8月から全こども食堂が新型コロナウイルス感染症対策を行って開催しており、今後、学習支援も再開していく。

6

## 経営課題2

### 区民一人ひとりの生活に寄り添った福祉・健康施策の展開

#### ○ 健康寿命を延ばす取組

##### 高齢者の活力向上支援【予算額289千円】

具体的取組2-1-2

- ▶ 「いきいき百歳体操」のグループ数や参加者数の増加をめざし、次の支援を行う。
  - ・ 新規立ち上げグループへの指導
  - ・ 先進的事例の共有等のために代表者の意見交換会を開催
  - ・ 「いきいき百歳体操」普及のために「あさひ健康フェスタ」において90歳以上の「いきいき百歳体操」参加者を表彰
- ▶ 健康大学を開催し、健康づくり・食育推進のリーダーを養成して、地域に健康のための自主管理の方法を広める。
- ▶ 認知症予防の自主活動育成を目的とした「地域型認知症予防プログラム」を実施し、自主活動支援を行う。

##### 取組によりめざす指標

- ▶ いきいき百歳体操参加者アンケートで、筋力の維持増進に繋がっていると答えた割合 80%以上

#### 課題と改善策

「いきいき百歳体操」は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて中止していたが、6月に39グループ中9グループで再開し、その後も各グループで検討の上順次再開しており、10月には計22グループが活動する予定となっている。

7

## 経営課題2

### 区民一人ひとりの生活に寄り添った福祉・健康施策の展開

#### ○ 誰もが暮らしやすいまちづくりの取組

##### 誰もが活躍できる仕組みの確立【予算額854千円】

具体的取組2-2-1

- ▶ 障がい者福祉事業所の授産製品の物販や、作品展示等の場を提供し、活動の周知を行う。
- ▶ 「障がい者週間」(12月3日～9日)に開催される座談会や交流会を通じて、啓発活動を行う。

##### 取組によりめざす指標

- ▶ 福祉関連のイベントや学習会等において実施するアンケートで、満足度80%以上

#### 課題と改善策

新型コロナウイルスの感染拡大の予防のため、予定していた座談会や交流会については今年度実施を取りやめ、地下鉄駅掲示板等の活用による啓発活動へ取組を見直した。

取組の変更

- ▶ 障がい者福祉事業所の授産製品の物販や、作品展示等の場を提供し、活動の周知を行う。
- ▶ 「障がい者週間」(12月3日～9日)に合わせて、区庁舎前や地下鉄駅掲示板などを活用し、障がい者の権利に関する啓発活動を行う。

指標の変更

- ▶ 授産製品の物販等の活動をしている団体や事業所に、活動の支援についてのアンケートを実施 満足度80%以上

8

## 経営課題2

### 区民一人ひとりの生活に寄り添った福祉・健康施策の展開

#### ○ 誰もが暮らしやすいまちづくりの取組

##### あさひあったかバスの運行支援【予算額7,700千円】

具体的  
取組  
2-2-3

- 高齢者等に対する区内交通アクセスの確保を目的とした補助事業を継続する。

##### 取組によりめざす指標

- 1月あたり平均6,000人以上が利用

指標の変更

##### 課題と改善策

当該バスの利用は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止による外出自粛の影響を大きく受けたため、上半期の実績を考慮し、プロセス指標の目標値を変更する。



- 1月あたり平均4,500人以上が利用

9

## 経営課題3 地域コミュニティの活性化とまちの魅力の創出

#### ○ 地域コミュニティの活性化促進

##### コミュニティの活性化【予算額6,854千円】

具体的取組3-1-2

- 旭区におけるコミュニティづくりを一層推進し、地域の各種団体と協働して、区民まつりや各種スポーツ大会などのコミュニティ活性化のための各種催しを企画・実施する。
  - ・区民まつり、スポーツフェスティバル、各種スポーツ大会

##### 取組によりめざす指標

- コミュニティ活性化のための各種催しを知っている区民の割合《区民アンケート》90%以上

##### 課題と改善策

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、区民まつり及びスポーツフェスティバルについては、内容を変更して開催する。各種スポーツ大会については、中止せざるを得ない状況となっているが、開催に向けて引き続き取り組む。

取組の変更

- 旭区におけるコミュニティづくりを一層推進するため、コミュニティ活性化につながる催しを、地域の各種団体と協働し、かつ新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮したうえで企画・実施する。（区民まつり及びスポーツフェスティバルについては、内容を変更して開催）



10

## 経営課題3 地域コミュニティの活性化とまちの魅力の創出

### ○ 地域コミュニティの活性化促進

#### 生涯学習の推進 【予算額1,272千円】

具体的取組3-1-4

- ▶ 生涯学習関連機関・区民ボランティア・社会教育関係団体等と連携した事業を実施する。
  - ・ 関係施設・生涯学習推進員との連絡会の開催
  - ・ 各小学校下における生涯学習ルーム事業の実施

#### 取組によりめざす指標

- ▶ 参加者アンケートにおいて、生涯学習講座等へ参加することで人と人がつながり、コミュニティの活性化に寄与すると感じると回答する人の割合 80%以上

#### 課題と改善策

新型コロナウイルス感染症の拡大防止により生涯学習ルーム事業は中止していたが、区役所より感染防止対策にかかる情報提供や助言・提案を行い、8月以降順次再開されていたり、または再開に向けての準備が進められており、今後も引き続き事業再開に向けて支援をおこなっていく。



11

## 経営課題3 地域コミュニティの活性化とまちの魅力の創出

### ○ 地域コミュニティの活性化促進

#### 人権施策の推進 【予算額4,452千円】

具体的取組3-1-5

- ▶ 「大阪市人権尊重の社会づくり条例」に基づき、人権尊重の明るい社会づくりを目指し、事業を実施する。
  - ・ 人権・生涯学習情報紙「じんけんあさひ」の発行
  - ・ ふれあいシアターの実施
  - ・ 大阪市人権啓発推進員 旭区連絡会の開催
  - ・ にほんご教室の開催
  - ・ 人権相談の実施

#### 取組によりめざす指標

- ▶ 人権啓発事業の参加者アンケートで、人権に対する理解が深まったと回答した割合 80%以上

#### 課題と改善策

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、夏休みふれあいシアターは開催を見送ったが、12月の人権週間にあわせ、「人権を考える区民のつどい」として感染防止対策を講じながら映画上映を予定している。にほんご教室については、4～6月は休止していたが、7月より感染防止対策を講じながら再開している。



12

## 経営課題3 地域コミュニティの活性化とまちの魅力の創出

### ○ まちの魅力創出と地域資源を活用したにぎわいづくり

#### 城北公園の魅力向上 【予算額4,000千円】 具体的取組3-2-2

- ▶ 地域資源である城北公園一帯を活用し、魅力ある飲食を中心とした集客型イベントを実施することにより区外からの旭区への集客を図り、来場者をイベント後にも区内に留まらせるように内容を工夫する。  
また、城北公園への区外在住者の流入を契機に多くの人に旭区の魅力に触れてもらい、広く旭区全体の活性化につなげる。実施については、地元主体の企画・運営体制の構築に向けて、実行委員会形式で実施することにより地域団体の参画も推進する。
  - ・城北公園フェア2020  
来場者見込数 50,000人

#### 取組によりめざす指標

- ▶ 城北公園フェア2020  
区外からの来場者割合  
70%以上



#### 課題と改善策

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、6月開催の城北公園フェアは実施を見送ったが、今後は代替案の実施の可能性について検討していくこととする。

13

## 経営課題3 地域コミュニティの活性化とまちの魅力の創出

### ○ まちの魅力創出と地域資源を活用したにぎわいづくり

#### 商店街の魅力向上 【予算額504千円】 具体的取組3-2-3

- ▶ 区内若手商店主の横のつながりを強化するために、若手商店主の育成のための勉強会の開催や、商店街の課題となっている空き店舗の対策を行う。また、区内各店舗で外国人向けに体験メニューを行うなど、インバウンド誘致の取組や、店舗の魅力発信を行う。
  - ・若手商店主向け勉強会 3回
  - ・空き店舗への若手商店主の誘致
  - ・インバウンド誘致(情報発信・体験メニュー)

#### 取組によりめざす指標

- ▶ 商店街に魅力を感じる区民の割合  
《区民アンケート》  
75%以上

#### 課題と改善策

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、勉強会等の取組は予定どおり進捗していないが、今後の状況に応じて実施していく。



14